

純心だより

3月

沈丁花の香る季節になりました。この季節になると、実家の庭にこんもりと生い茂っていた葉の深緑と可愛い花が思い出され郷愁の想いとらわれます。玄関わきに植えられていた金木犀とともに思い出深い花木です。

私の実家は昔の金毘羅街道沿いで、その道とお向かいの生け垣の間には小川が本当にさらさらと流れていました。車が通ることもないので、近所の子供たちと川に入ったり出たりして遊んでいるうちに日が暮れました。「はーるのおがわはさらさらながれー」という歌は今ならもつと実感しながら歌っていたらうと思いません。

しかし、その小川も遠い昔に無くなり、道は拡がり車が走っています。誰もいなくなつた実家にはもう何年も行ったところがありません。今住んでいるところより車でたつた20分のところにあるというのです。実家には3本の井戸がありました。その井戸の周りには自生した水仙が咲き、ふきのとうが芽を出している頃だろうかあと想いながら「故郷は遠くなりにはけり」と無精ばかりの毎日です。

今年こそは庭の花木を手折つてきて香川の病院、施設ばかりでなく、岡山の施設にも持つて行き白磁の花器に思いつきり生けてみたいと思いつながら年月ばかりが経つて行きます。

ご利用者の皆さんの中は、私と同じ田舎育ちで美しい自然の思い出がいっぱいという方も多くおられると思います。この春先の季節のことは特に美しく楽しく思い出されるのではないのでしょうか？出向くことが無理でもどうぞ、心の中で思い出し再現し幸せな時間をお過ごし頂きたくお願い致します。皆様の心の中が清々

しい春の緑やお花でいっぱいになられることをお祈りいたします。

また、今月はポエム保育園の卒園式があります。かがやき荘でご利用者様のお給仕をしたり遊んでもらったりした子供たちのうち、メロン組さんが小学校へと巣立っていきます。どうぞ、この子供たちの幸多き未来と成長を祈つて送り出してあげてください。

きつと卒園する子供たちの心の中にも、かがやき荘のおじいちゃん、おばあちゃんの笑顔がいつまでも残り優しい気持ちを忘れずに育つていくことと信じています。

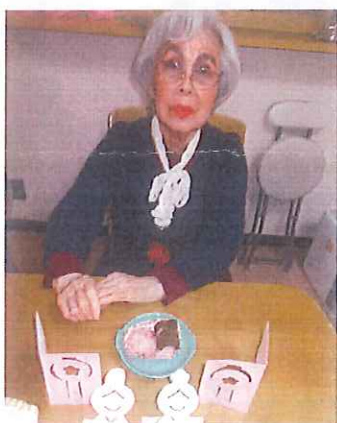
早春の季節、みんなが幸せな気持ちで過ごせるようスタッフともども頑張りますのでよろしくお願い致します。

前田 計子



春を食べよう！桜餅作り

グループホーム平津で利用者さまより「あんころ餅が食べたいわあ」との声が上がり、春も近づいてきたので桜餅作りをしました！かわいらしい桜餅の中にあんころ餅の姿も：出来上がった桜餅は早速召しあがって頂きました！口の中に広がる一足早い桜の季節に、笑顔も花咲く素敵な体験でした！





ハートフルかがやき荘 通所リハビリのご紹介!

はじめまして、ハートフルかがやき荘通所リハビリテーションです。

通所リハビリテーションとは、日中にご自宅から送迎等で、施設に通っていただき、医師の常駐のもと、お食事や入浴のほか、理学療法士等の専門家によるリハビリテーションを必要に応じて受けていただくことのできる介護サービスです。

かがやき荘は、平成三十年三月に新規開設され、一年がたちました。かがやき荘の特徴として、隣りにポエム保育園があり、運動場と中庭が繋がっている幼老一体型施設という点が挙げられます。

ご利用様は一日通所で過ごしている中で、庭で遊ぶ明るく元気な園児の姿を見ることができ、時にはかわいい歓声が聞えてきます。

さらに、園児たちと身近に感じていただく活動として、ご利用様と園児との交流を日課として取り入れています。交流は昼食時とおやつから体操までの時間の一日二回行っています。

昼食の時間には、『〇〇さん、どうぞ』と声をかけて、園児が昼食の配膳のお手伝いをしてくれます。

午後になると、おやつを一緒に召し上がっていただきます。ご利用様と園児との、和やかな楽しい会話が聞こえてきます。おやつが終わると、ご利用様と一緒に、折り紙・オセロなどをして楽しい時間を過ご



していただいています。
オセロでは、ご利用様より、『おじいちゃんが教えてあげようか』と言って、優しい声掛けもあり、子供たちは夢中で遊んでいます。

三時ごろより、体操が始まります。10分エクササイズ、水戸黄門体操をして一緒に体を動かします。

通所リハビリテーションでは、ご利用様が楽しく活き

活きと、住み慣れた地域で日常生活を送っていただけるよう、職員一丸となつて頑張つてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



岡山純心会 三月の予定とお知らせ

ひな祭り

三日

グループホーム本陣・平津

春の遠足

五日
十八日

デイサービスやさか
グループホーム本陣II

